

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴ください。  
なお、事前のご連絡は不要につき、指定場所に時間通りお越しください。

## 記

1. 講 師 医療法人社団歯周会理事長

西堀 雅一 先生

2. 演 題 臼歯部咬合崩壊とインプラント

:経過観察から学んだこと

3. 日 時 2024年6月21日(金)17:00~19:00

4. 場 所 1号館6階演習室1-4

## 5. 要 旨

臼歯部咬合崩壊の治療では、歯周、矯正、補綴治療を駆使した複雑な治療が必要とされる。1990年代にインプラントの使用が現実的になると、より確実でシンプルな治療が可能になった。しかし、明らかなリスクファクターが不明で、有効な治療法が存在しないインプラント周囲炎の存在が徐々に認識されてきた。長期経過の中で、インプラントも生存の予測をすることが難しくなり、治療計画をさらに複雑にしている。個々の患者に寄り添った最適解を見出す努力が必要と考えている。

咬合機能矯正学分野 加藤千帆  
連絡先:内線4146